



環境省 九州地方環境事務所

◆業務内容◆

九州地方環境事務所は、環境省の地方支分部局の一つで、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県の8県を管轄している管区機関です。

九州地方環境事務所（地域脱炭素創生室、総務課、資源循環課、環境対策課、国立公園課、自然環境整備課、野生生物課）を熊本市に設置し、那覇市に沖縄奄美自然環境事務所、九州・沖縄地方の管内に国立公園管理事務所及び自然保護官事務所等を設置しています。

関係機関と連携しつつ、脱炭素や地球温暖化対策、廃棄物・リサイクル対策、環境教育・環境保全活動の推進、公害・化学物質対策、自然環境の保全、国立公園等の利用と管理、野生生物の保護管理、自然環境保全のための施設整備など様々な施策を展開しております。（令和5年度末職員数（非常勤を含む）131名）



◆勤務地・転勤・昇進◆

これまでは環境本省（東京都）で一括採用後、本省のほか他省庁、国立研究開発法人等及び全国8カ所の地方環境事務所への配属・転勤を行っていましたが、令和6年度から当地方環境事務所での採用（地方採用）を行うこととなりました。

地方採用は、一般職（大卒程度）の行政九州及び全ての技術系区分であり、勤務地及び配属先は熊本の地域脱炭素創生室、総務課、資源循環課、環境対策課となります。なお、キャリアパスの観点で、一定期間の本省及び沖縄奄美自然環境事務所等勤務を予定しています。

本人の能力と業績等に応じて、係長級、課長補佐級、企画官・課室長級とステップアップしていきます。

◆先輩からのメッセージ◆

九州地方環境事務所（熊本）で、家電・自動車リサイクル事業者への立入検査やプラスチック資源循環の認定に関する業務をしています。写真は、廃棄された自動車の再資源化を現場確認している様子です。事業者や地方自治体の方と連携することが多く、調整力が求められる場面が多いと思います。また、管内のイベントに参加したり豊かな自然に触れたり充実した休日を過ごせています。

【令和6年度入省 地方採用（一般職（大卒）林学）】



九州地方環境事務所です自治体向けの脱炭素関係交付金の執行管理業務や金融機関の脱炭素関係事業の支援業務を行っています。主に担当している交付金の業務では、交付金の適切な執行のため、自治体の方からの質問や相談に迅速かつ明確に対応できるよう心がけています。職場内は風通しが良く、先輩方が優しく相談に乗ってくださるので、働きやすさを感じます！

【令和6年度入省 地方採用（一般職（大卒）行政九州）】

◆所在地◆ 〒860-0047 熊本市西区春日 2-10-1 熊本地方合同庁舎 B 棟 4 階

◆電話◆ 096-322-2400

◆担当課◆ 九州地方環境事務所総務課

◆九州地方環境事務所ホームページ◆ <https://kyushu.env.go.jp/>